

【ATOK 2016編】

確定してしまった文字を変換し直すマル秘テク

入力した文書を見直して、変換ミスに気付くことがあります。こういうとき、修正箇所を削除してから、再度入力して変換するのは意外と面倒なものです。ATOKならば、わざわざ入力し直さなくても、変換候補を表示させて、そこから正しい候補を選び直せます。

1. 誤変換している箇所を範囲選択し、[Shift] キーを押しながら [変換] キーを押します。



↓

2. 変換候補が表示されるので、正しい候補を選択します。



↓

3. [Enter] キーを押して確定します。



↓

私は昨日、講演に行きました。

↓

↓

↓

↓

↓

↓